

第九中学校における総合的ないじめ防止対策について(概要)

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤に据え自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応し、国際社会で活躍できる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する

- 生徒行動指針「磨く」「挑む」「思いやる」
- 教師指導指針「優しく厳しく」「組織で当たる」

学校等の現状

- 部活動が盛んで優秀な実績
- 元気のよい挨拶、行事が熱い
- 毎年40を超える小学校から入学
- 都教育委員会スーパーアクティブスクール
- △ 体力や学力の二極化傾向

社会の動向等

求められる人間像

豊かな創造性を備えた持続可能な社会の創り手
(知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性)

法や学習指導要領等

- 教育基本法の改定(平成18年)
- 教育三法の改定(平成19年～)
- 学習指導要領の改訂「開かれた教育課程」

社会的背景

- 経済的豊かさの格差、家庭や地域の教育力の低下
- 子どもの基本的生活習慣の乱れ
- いじめ、不登校、問題行動の増加

いじめのない明るい社会づくり

- ◆ 明るく活力のある学校生活(意欲、元気、人間関係)
- ◆ 生きる喜び体験(努力と達成、社会貢献等)の推進
- ◆ 自主・自立の力の育成、自ら未来を切り拓く力の育成
- ◆ 「第九中学校いじめ防止基本方針」を踏まえた取組

実現に向けた5つの柱

手だて① 人権感覚を磨く

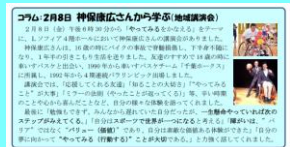
生徒の人権感覚

- ・パラリンピアンとの交流
- ・人権教育の充実



保護者等の人権感覚

- ・規範意識の育成など情報提供
- ・車いすバスケット講演会など



教職員の人権感覚

- ・人権教育研修会
- ・開かれた学校づくり協議会との懇談
- ・人権教育プログラムの活用



手だて② 環境づくり

明るく温かい環境

- ・きれいな校舎づくりを推進
- ・元気の挨拶を推進



活力ある学びの環境

- ・アスリート等との交流
- ・部活動の推進



いじめを許さない環境

- ・規律を守る機運づくり
- ・いじめ目安箱の設置(校長室前の情報コーナー)



手だて③ 心の教育の充実

道徳科の充実

- ・身近で実践的なテーマ
- ・考え、討論



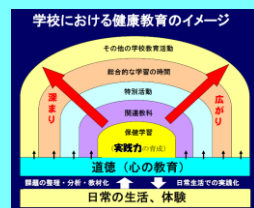
体験的な学びの充実

- ・地域清掃(生徒会主催)
- ・魚沼、鎌倉、京都・奈良
- ・プロ選手との交流など



心身の健康の推進

- ・健康教育の推進
- ・生活習慣の確立
- ・家庭との連携



手だて④ 主体性の涵養

自主的な生徒会の取組

- ・いじめの理解(刑法等との関係等)
- ・各クラスにおける協議といじめ防止標語の作成



主体性を育む行事等の運営

- ・生徒総会
- ・運動会や文化祭



学び合いの推進

- ・学級委員会での取組
- ・学活等での取組



教え合い活動

手だて⑤ 生活習慣の確立

早寝・早起き・朝ごはん

- ・正しい生活リズム(基本的な生活習慣)
- ・学習習慣の確立
- ・運動習慣の確立



食育の推進

- ・給食の充実
- ・栄養士と連携した授業の実施
- ・家庭との連携



朝日と元気

- ・朝日を浴びること脳がリセットされ活力ある一日(心も豊か)

